

【ア行】

※1 イノベーション

物事の「新結合」「新機軸」「新しい切り口」「新しい捉え方」「新しい活用法」(を創造する行為)のこと。

※2 ICT

Information and Communication Technologyの略。コンピュータやインターネット等の情報通信技術のこと。

※3 NPO法人

Nonprofit Organization あるいはNot-for profit Organizationの略。1998年12月に施行された日本の特定非営利活動促進法に基づいて特定非営利活動を行うことを主たる目的とし、同法の定めるところにより設立された法人のこと。

※4 ICタグ

電波を受けて働く小型の電子装置の一つ。

※5 アートサポーター

市民交流施設の文化芸術企画運営ボランティアのこと。

【カ行】

※6 グローバル化

社会的経済的に国や地域を超えて世界規模でその結びつきが深まること。

※7 会員制交流サイト(SNS)

社会的ネットワークをインターネット上で構築するサービスのこと。会員数の多いものとして、フェイスブックやインスタグラムなどがある。(Social Networking Service (ソーシャル・ネットワーキング・サービス)の略)

※8 高齢者大学

高齢者向けの生涯学習事業。西脇市及び多可町に在住するおおむね60歳以上の人を対象に、様々な学習の場を提供することで、いきがいや健康づくりを支援するとともに、地域社会で指導的役割を果たす高齢者を育成することを目的としている。

※9 健康寿命

日常的・継続的な医療・介護に依存しないで、自分の心身で生命維持し、自立した生活ができる生存期間のこと。

※10 学校支援ボランティア

学校の教育活動について、地域の教育力を生かすため、保護者、地域人材や団体、企業等がボランティアとして学校をサポートする活動のこと。

※11 公益財団法人西脇市文化・スポーツ振興財団

スポーツと芸術文化を通じた市民文化の創造を目的とした、西脇市岡之山美術館や天神池スポーツセンターなど、西脇市の文化・スポーツ施設を管理運営する財団法人。

※12 旧来住家住宅

播州織の繁栄を見せ始めた大正7（1918）年に銀行家・来住梅吉氏が自邸として建造した。今では入手困難な用材や芸術的価値の高い調度品などが用いられるなど、贅を尽くした豪邸で犬養毅などの著名人も滞在した。国登録有形文化財。

【サ行】

※13 成熟社会

色々な制度や施設が整備され安定な状態にある社会のこと。

※14 自治基本条例

地域課題への対応やまちづくりを誰がどんな役割を担い、どのような方法で決めていくのかを文章化したもので、自治体の仕組みの基本ルールを定めた条例。

※15 生産年齢人口

生産活動の中心にいる人口層のことで、15歳以上65歳未満の人口がこれに該当。

※16 ソーシャルボンド・マイプラン

「ソーシャルボンド」は、「社会貢献債」を意味し、社会問題を解決するために資金を調達する債券のこと。ここでは、「社会とのつながり」を意味し、子どもたちへの体験的学びの奨励、自己有用感の育成、社会貢献による地域（地域住民）との触れ合い、家庭でのコミュニケーションの活性化等を目的に、市内の児童生徒ができる範囲の中で、自分で活動プランを作成し、地域貢献活動に取り組む。

※17 人生100年時代

多くの人々が100年の人生を生きることが当たり前になる時代が到来するという。生涯にわたる学習の重要性が高まり、全ての人々が元気に活躍し続けられる社会の実現が期待される。

※18 性的マイノリティ

マイノリティとは大多数の中で少数であること、また、社会的には社会的弱者であることを指す。性的マイノリティは性的少数者という概念が用いられる。

※19 指定管理者制度

地方公共団体やその外郭団体に限定していた公の施設の管理運営を、株式会社をはじめとした営利企業・財団法人・NPO法人・市民グループなど法人その他の団体に包括的に代行させることができる制度。

【タ行】

※20 超スマート社会（Society5.0）

ソサエティ 5.0。第5期科学技術基本計画において提唱される。サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会のこと。狩猟社会（Society 1.0）、農耕社会（Society 2.0）、工業社会（Society 3.0）、情報社会（Society 4.0）に続く、新しい社会を指す。

※21 中央教育審議会

日本の文部科学省におかれている審議会である。中教審（ちゅうきょうしん）と略すこともある。

※22 トライやる・ウィーク

兵庫県の公立中学校2年生を対象に、1週間にわたり実施する、地域の中で行う多様な社会体験活動。兵庫県教育委員会が推進する「兵庫型体験教育」の一つ。

※23 読書通帳

西脇市図書館で借りた図書等の書名や著者名、価格等を印字できる通帳。通帳は銀行等の預金通帳と同じサイズで、図書館設置の専用機で印字できる。

※24 地域学校協働本部事業（学校支援ボランティア）

幅広い地域住民の参画により、地域と学校が連携・協働しながら地域全体で子どもたちの成長を支え、地域を創生する活動。学校支援ボランティア登録者が小中学校からの要請に基づき、学習の支援、学校の環境整備、学校行事支援などの活動を行うことで生涯学習・自己実現に資するとともに、活動を通じて地域のつながり・絆を強化し学校、地域の活性化を図る事業。

【ハ行】

※25 パブリックコメント

(Public Comment) 公的な機関が規則あるいは命令などの類のものを制定しようとするときに、広く公に(=パブリック)、意見・情報・改善案など(=コメント)を求める手続きをいう。

※26 バーチャル空間

コンピュータやネットワークの中に広がるデータ領域を、多数の利用者が自由に情報を流したり情報を得たりすることができる仮想的な空間のことを指す。

※27 ブックママ

学校図書室の運営を支援する女性ボランティアのこと。西脇市においては、西脇小学校が希望者を募り導入している。学校図書室の書籍の整理、修理、貸出等の活動を行う。

※28 ブックスタート事業

子どもの読書活動をできるだけ早い時期から支援するため、こども福祉課と連携して、出生時と10か月児乳児相談時に絵本を贈る事業。

※29 ホストタウン

地域の活性化等に向け、地域住民と、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に参加する国・地域の住民等が、スポーツ、文化、経済などを通じて交流を進める取組に参加する自治体のこと。

※30 P T C A 活動

学校ごとに組織された保護者と教職員による教育団体であるP T Aに地域社会(Community)を加えた組織であるP T C Aが、健全な校外活動、非行防止、家庭教育、児童虐待やいじめなどの防止に向けて行う活動。

【ラ行】

※31 リカレント教育

経済協力開発機構(OECD)が提唱した生涯教育の一つ。社会人になった後の学び直しなど、就労や余暇などの他の諸活動と教育を交互に行うなど、循環・反復型の教育システムのこと。